

目次

……………
【1】 --- 博士学位論文を探せ！
……………

【2】 --- 卒業する皆様へ<資料返却のお願い><卒業後の図書館利用>
……………

【3】 --- LWW-Ovid ジャーナルを iPhone でも！
……………

【4】 --- 国試対策本の寄贈のお願い
……………

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 博士学位論文を探せ！
……………

博士論文をお探しの方、図書館ホームページから調べられることはご存知ですか？

・ [京都府立医科大学リポジトリ「橘井」](#)

平成 25 年度-27 年度に本学で授与された博士を検索し、論文要旨、審査要旨を見ることが出来ます。平成 28 年度ももうすぐ搭載予定です。

主論文が電子ジャーナルとしてオープンアクセスになっていたり、本学で契約中のジャーナルに掲載されている場合は、リンクをたどり、本文まで表示できます。

・ [CiNii Dissertations - 日本の博士論文をさがす](#)

国立国会図書館に収められた国内の博士論文が検索できます。京都府立医科大学の博士論文は 1925(大正 14)年から検索可能です。

なお、博士論文の原本は、京都府立医科大学附属図書館と国立国会図書館関西館で保存しています。

……………
【2】 --- 卒業する皆様へ<資料返却のお願い><卒業後の図書館利用>
……………

この春卒業の皆様、おめでとうございます。卒業式まであとわずかとなりました。

<資料返却のお願い>

図書館から借りている資料の返却はお済みですか？

延滞本は至急返却し、晴れやかに卒業式をお迎えください。

＜卒業後の図書館利用＞

「医学科生」「看護学科生」の図書館利用証の有効期限は3月末日です。
卒業後も図書館を利用したい方には、以下の方法で利用証を発行します。

◆学外に出る卒業生--「卒業生」の利用証を発行します。入館は今までどおり可能ですが、貸出はできません。

◆大学に所属する卒業生--「研修医」「看護師」の利用証を発行します。研修医になる方にはオリエンテーションで利用証申請書を配布します。

※電子ジャーナルや契約データベースは、原則として学内者のみ利用できます。

【3】 ---LWW-Ovid ジャーナルを iPhone でも！

無料アプリ「OvidToday」ご利用いただいていますか？

これまで iPad、Android™デバイスでの利用に限られていた「OvidToday」アプリ ([図書館メールニュース 2017/6/9 号でお知らせ](#)) が、このたび iPhone でも可能になりました。

「OvidToday」をダウンロードすると、LWW-Ovid の契約ジャーナル(Neurology, Ann Surg など 98 誌)について、過去 6 ヶ月分を閲覧することができます。アプリを介さない通常の利用で、アクセス制限のためスムーズに閲覧できずに無念な思いをなされた方にはオススメです。また「My Reading List」に論文を登録しておけば、オフライン環境でも閲覧できます。

用意するもの

☆LWW-Ovid の接続 ID と PassWord

[パスワード一覧](#)に記載しています。パスワード一覧表を開くためのパスワードは[図書館](#) (内線 9400) までお問合せください。

手順 [OvidToday の機能と基本操作マニュアル](#)をご覧ください。

【4】 --- 国試対策本の寄贈のお願い

.....

医師国家試験受験生の皆さん、お疲れ様でした！

看護師国家試験は、この週末が山場ですね！がんばってください！

図書館では医師及び看護師等国家試験受験のための「国試対策本コーナー」を設置しています。試験が終わったら、パーッと羽を伸ばす・・・前に、これから受験生になる後輩のために国試対策本を寄贈していただけませんか？

対象は医師国家試験/看護師国家試験(保健師・助産師含む)参考書・問題集など

- ・平成27年度以降が望ましいですが、刊行年が古くても役に立つものはこの限りではありません。
- ・少々の書き込みやラインマーカーがあっても結構です

[図書館受入整理担当](#) (212-5400) に持参ください。

※寄贈いただいた資料の配架の適否は図書館で判断させていただきます。複本多数の場合や資料の状態によっては配架せず、古本募金に活用させていただく場合もあります。ご了承ください。

[Book Review]

.....

辻邦生『西行花伝』（新潮社 1995年）

本との出会いも不思議な縁を感じる時がある。ちょうど話の流れから、友人の勧めで、辻邦生の『西行花伝』を図書館で借りて読んだ。辻が、谷崎潤一郎賞を受賞した歴史小説である。花鳥風月の中に真如の世界を見つめ、歌を追及していく西行の生き様は、800年の時を超え、現代の我々が忘れかけている深遠なる美の世界を教えてくれる。圧巻は、『願わくば 花の下にて 春死なん その望月の如月の頃』という歌の通り、春の望月の頃静かにその生涯を終えられたという。もう一度読みたくなる1冊でした。(医大下鴨館 913.6 | T)(K.M)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4103142162>

.....
図書館メール News 第 355 号 2018.2.16 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....
(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>